

2019年度 事業報告書

2019年度 決算報告書

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで

公益財団法人 愛媛県スポーツ協会

【事業報告】

総括	1
事業体系図	2
I スポーツ推進事業(公1)		
1 国民体育大会派遣事業	3
(1)国民体育大会派遣事業	3
(2)国体予選会派遣事業	4
(3)国体ブロック大会開催事業	4
(4)国体競技力向上環境整備事業	4
(5)アンチドーピング教育・啓発事業	4
(6)国民体育大会関係事業	4
2 スポーツ活動顕彰事業	5
(1)スポーツ顕彰事業	5
(2)愛媛県スポーツ少年団顕彰事業	5
3 スポーツ指導者育成事業	6
(1)スポーツ指導者養成講習会事業	6
(2)スポーツ指導者義務研修会事業	6
(3)スポーツ指導者関係事業	6
4 青少年スポーツ育成事業	7
(1)スポーツ少年団登録人数	7
(2)スポーツ少年団指導者事業	7
(3)スポーツ少年団リーダー育成事業	8
(4)スポーツ少年大会事業	8
(5)スポーツ少年団関係事業	10
(6)ジュニアスポーツ支援事業	11
5 スポーツ普及促進事業	12
(1)県民スポーツ振興事業	12
(2)全国大会等開催事業	12
(3)雇用促進支援事業	12
(4)スポーツ安全事業	13
(5)総合型地域スポーツクラブ育成事業	13
(6)愛媛スポーツレクリエーション祭支援事業	13
(7)スポーツ医科学活用推進事業	13
(8)競技力向上強化対策事業	14
(9)国際交流事業	14
(10)組織機能強化事業	14
II 愛媛県スポーツ協会各種会議概要		
(1)評議員会・理事会・評議員選定委員会・役員推薦委員会	15
(2)各委員会	15
(3)スポーツ少年団	16
(4)スポーツ指導者連絡会議	16
(5)地域スポーツ協会連絡協議会・競技団体連絡協議会	16
(6)スポーツ推進支援事業選考委員会	16
III 事業報告の附属明細書	16
【決算報告、財務諸表等】		
1 貸借対照表	17
2 正味財産増減計算書	18
3 正味財産増減計算書内訳表	20
4 財務諸表に対する注記	22
5 附属明細書	23
6 財産目録	24
7 正味財産増減計算書(予算対比)	25
【監査報告書】	29

事業報告

総 括

公益財団法人愛媛県スポーツ協会（以下、「本会」という。）は、えひめ国体・えひめ大会によって生まれた県民のスポーツに対する意識の高揚や感動、スポーツ施設やスポーツボランティアをレガシー（遺産）として活用するため、関係機関・団体等と連携して、地域スポーツの普及・振興・選手強化など各種事業に取り組んだ。

また、日本スポーツ協会、愛媛県、関係団体と連携・協力して、2020年開催の日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の成功に向け、本格的な準備に協力するとともに、東京オリンピック・パラリンピック大会に関係する諸事業に協力するなど各種事業を実施した。

なお、「スポーツ立県えひめ」の実現に向けて、より効果的で実態に即した事業を推進するため、公益財団法人大亀スポーツ振興財団との合併により提供された財産を活用して、スポーツ推進に効果的で実態に即した各種事業を展開した。

重点努力目標に対する実施状況は、次のとおりである。

- 1 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の開催に向け、本格的な準備に協力するとともに、併せて開催される日韓スポーツ交流・成人交歓交流事業の実施に向けた諸準備に取り組んだ。また東京オリンピック・パラリンピック大会に関連する事業に協力した。
- 2 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度が2019年4月1日に改定されたことから、関係団体に周知するとともに、反倫理的行為をなくすため研修会を開催するなどスポーツ指導者の資質向上を図る取り組みを行った。
- 3 平成31年4月1日に本会と公益財団法人大亀スポーツ振興財団が合併したことにより、その資金の運用益を活用して、加盟団体等の要望や実態に即した柔軟できめ細やかな事業を展開した。
- 4 選手のコンディショニング、パフォーマンス向上などを支援するため、スポーツ医学の専門家である医師（スポーツドクター）、歯科医（スポーツデンティスト）、薬剤師（スポーツファーマシスト）、スポーツトレーナー、栄養士（スポーツ栄養士）などと連携し、トータルサポート体制を確立するとともに、「愛媛県スポーツ医学センター」の設置に向けて関係者と意見調整を行った。
- 5 令和3年度から実施される総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度のモデル事業としてスポーツ庁委託事業を受託し、愛媛県及び「えひめ広域スポーツセンター」などの関係団体と連携して、中間支援組織の在り方について検討・協議を行い、早期の準備に着手した。

事業一覧

公1

スポーツ
推進事業

(1)

国民体育大会
派遣事業

国民体育大会派遣事業
国体予選会派遣等事業
国体ブロック大会開催事業
国体競技力向上環境整備事業
アンチドーピング教育・啓発事業
国民体育大会関係事業

(2)

スポーツ活動
顕彰事業

スポーツ顕彰事業
愛媛県スポーツ少年団顕彰事業

(3)

スポーツ指導者
育成事業

スポーツ指導者養成講習会事業
スポーツ指導者義務研修会事業
スポーツ指導者関係事業

(4)

青少年スポーツ
育成事業

スポーツ少年団指導者事業
スポーツ少年団リーダー育成事業
スポーツ少年大会事業
スポーツ少年団関係事業
ジュニアスポーツ支援事業

(5)

スポーツ普及
促進事業

県民スポーツ振興事業
全国大会等開催事業
雇用促進支援事業
スポーツ安全事業
総合型地域スポーツクラブ育成事業
愛媛スポーツレクリエーション祭支援事業
スポーツ医科学活用推進事業
競技力向上強化対策事業
国際交流事業
組織機能強化事業

I スポーツ推進事業(公1)

日本国民のスポーツの祭典である国民体育大会への派遣、県民のスポーツ活動の顕彰、指導者の養成、青少年スポーツの育成、スポーツの普及促進など、広くスポーツ振興を推進し、県民の生涯にわたるスポーツの振興を図るために各種事業を実施した。

1 国民体育大会派遣事業

第74回国民体育大会(本大会)は茨城県で開催され、本県からは役員・監督・選手総計624名が参加し、総合成績は21位であった。第75回国民体育大会冬季大会は青森県及び富山県で開催され、役員・監督・選手総計39名が参加した。また、本国体を目指して愛媛県予選会及び四国ブロック大会が行われ、これらの各種予選会に対し助成を行った。

(1) 国民体育大会派遣事業(愛媛県補助金)【決算額 84,640,067 円】

1) 国民体育大会愛媛県選手団

大会名	開催地	会期	参加人員		
			役員	監督・選手	計
①第74回国民体育大会	茨城県	9月28日～10月8日 (会期前 9月7日～16日)	32名	592名	624名
②第75回国民体育大会 冬季大会(スケート・アイスホッケー)	青森県	1月29日～2月2日	3名	14名	17名
③第75回国民体育大会 冬季大会(スキー)	富山県	2月16日～19日	3名	19名	22名
合 計			38名	625名	663名

2)天皇杯成績(74回)

男女総合成績 21位

総合得点 1021.50点
(参加得点 400.00点)
(競技得点 621.50点)

3)皇后杯成績(74回)

女子総合成績 13位

総合得点 666.00点
(参加得点 350.00点)
(競技得点 316.00点)

4)冬季大会天皇杯・皇后杯成績(75回)

①男女総合成績 26位

総合得点 50点
(参加得点 30点)
(競技得点 20点)

②女子総合成績 22位

総合得点 32点
(参加得点 20点)
(競技得点 12点)

(2) 国体予選会等派遣事業(愛媛県補助金)【決算額 3,103,032円】

1) 第74回国民体育大会愛媛県予選会

(スケート、アイスホッケー、スキーについては第75回大会)

各競技団体が開催する国民体育大会愛媛県予選会について、19団体に補助した。

開催日	参加人数	場所
4月21日～2月2日	1,375名	愛媛県内他

2) 国民体育大会第40回四国ブロック大会

各競技団体が参加した国民体育大会四国ブロック大会について、31団体に補助した。

開催日	参加人数	場所
6月14日～12月22日	726名	愛媛県他

(3) 国体四国ブロック大会開催事業

(愛媛県補助金・日本スポーツ協会助成金)【決算額 8,057,957円】

国民体育大会第40回四国ブロック大会は愛媛県を中心に開催され、開催に要する経費を補助した。

競技団体	参加人数	場所
32団体	2,828名	愛媛県他

(4) 国体競技力向上環境整備事業(愛媛県補助金)【決算額 495,110円】

国体の本大会に出場するため多額の運搬経費を必要とする競技(馬術、セーリング)については、その経費の一部を補助した。

(5) アンチドーピング教育・啓発事業(日本スポーツ協会委託金)

【決算額 317,664円】

国体選手のドーピングについて、スポーツ医科学委員会が中心となって助言指導を行った。また、国体選手の健康診断(884名)を実施し、9月(本国体)と1月(冬季国体)に開催した結団式において、ドーピング禁止薬などの注意・指導を徹底した。

対象者	開催日	場所	人数
第74回国民体育大会参加者	9月3日	愛媛県武道館 主道場	592名
第75回国民体育大会冬季大会参加者	1月22日	愛媛県庁第一別館5会議室	33名

(6) 国民体育大会関係事業(愛媛県補助金・自主財源)【決算額 2,221,078円】

国体全般に関する事業として、本年度は監督会議を9月(本国体)と1月(冬季国体)の2回開催した。本国体は32名、冬季国体は6名の役員が分担して、国体開催地で全競技を激励訪問するとともに、他県を含めた競技力の分析等を行った。

2 スポーツ活動顕彰事業

永年にわたり、スポーツの分野で活躍した功績が顕著である個人又は団体を表彰し、その栄誉を称えとともに、本県スポーツの振興に資することを目的として、顕彰事業を実施した。

(1) スポーツ顕彰事業(自主財源)【決算額 1,698,507 円】

1) 国関係

NO	表彰名	受賞数
1	文部科学大臣表彰生涯スポーツ功労者賞	3
2	文部科学大臣表彰生涯スポーツ優良団体(クラブ)賞	2
3	文部科学大臣表彰生涯スポーツ優良団体(クラブ以外)賞	2
4	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰	3

2) 県関係

①公益財団法人愛媛県スポーツ協会表彰式

②日時:2020年2月27日(木)

③場所:ANAクラウンプラザホテル松山

NO	表彰名	受賞数			
		個人	団体	合計	
1	スポーツ功労賞	2		2	
2	最優秀スポーツ選手賞	2	0	2	
3	スポーツ医科学功労賞	1		1	
4	優秀スポーツ選手賞	オリンピック・パラリンピック部門	0	0	0
		国際大会部門	16	0	16
		全国大会部門	45	9	54
		日本新記録	3	0	3
		連続優勝	5	8	13
		マスターズ部門	6	0	6
		福祉部門	8	0	8
		小計	83	17	100
5	最優秀スポーツ指導者賞	1		1	
6	国民体育大会選手特別賞	0		0	
7	国民体育大会監督特別賞	0		0	
8	優秀スポーツ指導者賞	(I)育成指導者部門	6		6
		(II)優秀選手指導者部門	4		4
9	優秀スポーツクラブ賞		0	0	
10	優秀スポーツ団体賞		2	2	
11	国民体育大会入賞選手賞	42	27	69	
12	国民体育大会競技別総合優勝賞		1	1	
13	大亀スポーツ賞	6	0	6	
14	えひめスポーツメセナ賞		1	1	
合計		147	48	195	

(2) 愛媛県スポーツ少年団顕彰事業(自主財源)【決算額 56,158 円】

1) 日本スポーツ少年団関係

NO	表彰名	受賞数
1	優良市町スポーツ少年団	1 団体
2	優秀指導者	2 名

2) 県スポーツ少年団関係

NO	表彰名	受賞数
1	優良スポーツ少年団	8 団体
2	優秀指導者	4 名

3 スポーツ指導者育成事業

適切なスポーツ指導能力を有する人材を養成する「スポーツ指導者養成講習会事業」と、養成されたスポーツ指導者が研鑽を重ね、より一層の資質向上を図る「スポーツ指導者義務研修会事業」等を実施した。

(1) スポーツ指導者養成講習会事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額 403,250 円】

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者を養成するため、日本スポーツ協会と加盟競技団体及び本会との共催で資格取得講習会を実施し、本会が「共通科目」を、加盟競技団体が「専門科目」の講習会を開催した。

1) スポーツリーダー養成講習会

コース	開催期間	開催場所	参加者数
大洲コース	5月25日・5月26日	大洲市総合福祉センター	31名
西条コース	6月15日・6月16日	西条市総合福祉センター	16名
松山コース	10月19日・10月20日	愛媛県武道館	32名
合計			79名

2) 競技別指導者養成講習会

競技名	開催期間	開催場所	参加者数
弓道	9月1日～12月8日	愛媛県総合運動公園弓道場	7名
水泳	10月14日～12月1日	松山市総合コミュニティセンター	10名
バレーボール	11月24日～12月1日	松山市青少年センター	15名
合計			32名

(2) スポーツ指導者義務研修会事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額 361,377 円】

公認スポーツ指導者は、資格の有効期限が4年間となっている。資格を更新するためには「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録規程」の定めにより、有効期限までに本会、日本スポーツ協会、又は競技団体が開催するいずれかの研修会を受講しなければならないため、本会では次のとおり開催した。

	開催期間	開催場所	参加者数
第1回	11月16日	テクノプラザ愛媛	143名
第2回	1月19日	松前町総合文化センター	100名
第3回	3月8日	松山市青少年センター	(中止)
合計			243名

(3) スポーツ指導者関係事業(自主財源)【決算額 106,995 円】

全国スポーツ指導者研修会への参加及び県内のスポーツ指導者連絡会議等を開催して、指導者の育成に努めた。また、競技を越えた指導者同士の情報交換及び相互研修を目的に、関係団体等の代表者が集結し、積極的な意見交換を行った。

①各種会議

会議名	期日	会場	参加人数
全国スポーツ指導者連絡会議	12月6日	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE	1名
愛媛県スポーツ指導者連絡会議	7月17日	愛媛県県民文化会館別館	36名

②日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録人数

競技別指導者資格	フィットネス資格	メディカルコンディショニング資格	マネジメント資格	合計
2,501名	77名	156名	93名	2,827名

4 青少年スポーツ育成事業

青少年(ジュニア)のスポーツを普及・育成するために、スポーツ少年団の普及・啓発活動を実施し、ジュニアスポーツを支援した。

スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」、「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」ことを理念に掲げ、「スポーツによる青少年の健全育成」を目的として、各種事業を実施した。

(1)スポーツ少年団登録人数(5年間)

年 度	団 数	指導者数	有資格指導者数	団員数			役職員数
				男子	女子	計	
2019 年度	412 団	1,983 名	1,359 名	5,161 名	2,650 名	7,811 名	127 名
平成 30 年度	439 団	2,044 名	1,415 名	5,604 名	2,802 名	8,406 名	115 名
平成 29 年度	449 団	2,024 名	1,349 名	5,681 名	2,853 名	8,534 名	129 名
平成 28 年度	454 団	2,097 名	1,508 名	5,850 名	2,879 名	8,729 名	119 名
平成 27 年度	445 団	2,127 名	1,470 名	5,955 名	2,989 名	8,944 名	122 名

(2)スポーツ少年団指導者事業

1)全国スポーツ少年団指導者研究大会事業(自主財源)【決算額 21,300 円】

ジュニアスポーツ及び生涯スポーツの振興並びにジュニアスポーツの望ましい指導体制の確立を目指して、本研修会に市町スポーツ少年団関係者が参加し、講演や分科会を通して、ジュニアスポーツ指導者に必要な教養を身に付けた。

期 日	会 場	参加人数
6 月 15 日	国立オリンピック記念青少年センター (東京都)	1 名

2) 四国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会事業(日本スポーツ協会助成金)

【決算額 104,374 円】

四国各県のスポーツ少年団指導者協議会の中心的な会員等が参加し、研修・意見交換などを通して、指導者としての資質の向上と相互の連携を深めた。

期 日	会 場	参加人数
11 月 23 日～24 日	ホテル千秋閣 (徳島県)	3 名

3) スポーツ少年団認定員養成講習会(日本スポーツ協会委託金)【決算額 697,330 円】

地域・市町で活躍する「スポーツ少年団指導者」の育成と研修を目的として、団活動の推進などの基本的な内容を習得するために講習会を 3 コース実施した。

コース	期 日	会 場	参加人数
① 大洲コース	5 月 25 日(土)・5 月 26 日(日)	大洲市総合福祉センター	31 名
② 西条コース	6 月 15 日(土)・6 月 16 日(日)	西条市総合福祉センター	50 名
③ 松山コース	10 月 19 日(土)・10 月 20 日(日)	愛媛県武道館	74 名
合 計			155 名

(3)スポーツ少年団リーダー育成事業

1)全国スポーツ少年団リーダー連絡会議事業(自主財源)【決算額 11,660 円】

全国都道府県スポーツ少年団リーダーの相互研修及び情報交換を通じ、各都道府県リーダー会の充実・強化、さらには全国的ネットワークの構築を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議に参加した。

期 日	会 場	参 加 人 数
6 月 15 日～16 日	国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)	2 名

2) スポーツ少年団シニアリーダースクール事業(自主財源)【決算額 0 円】

市町における中心的なリーダーを育成するため、リーダーの資質向上と将来の指導者となる青少年リーダーを対象とした事業に対し、参加者を募集した。

期 日	会 場	参 加 人 数
8 月 8 日～12 日	国立中央青少年交流の家(静岡県)	不参加

3) 四国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会事業(自主財源)【決算額 106,920 円】

四国4県スポーツ少年団リーダー研究大会を開催し、講習・体験などを通じて、リーダーとしての資質の向上と、相互の連携を深め、組織の整備・充実を図った。

期 日	会 場	参 加 人 数
11 月 9 日～10 日	香川県青年センター(香川県)	9 名

4) スポーツ少年団ジュニアリーダースクール事業(日本スポーツ協会助成金)

【決算額 400,726 円】

スポーツ少年団における中心的なリーダーを対象に、将来のスポーツ少年団指導者として団活動に役立つ教養を身に付ける目的で実施した。

期 日	会 場	参 加 人 数
8 月 21 日～23 日	国立大洲青少年交流の家(愛媛県)	46 名

(4)スポーツ少年団大会事業

1)全国大会事業(自主財源)【決算額 11,803 円】

スポーツ少年団の交流活動を促進し、地域における団活動の活性化と、スポーツ少年団の振興を図るために、参加者を派遣した。

①全国スポーツ少年団大会

期 日	会 場	参 加 人 数
8 月 1 日～4 日	長崎県佐世保青少年の天地(長崎県)	不参加

②全国交流大会

競技	期 日	会 場	チ ャ ム 名
剣 道	3月27日～29日 ※中止	ホワイトリング (長野市真島総合スポーツアリーナ)	小学生団体 西条市スポーツ少年団A
			中学男子個人 寺岡 央登 (周布剣道スポーツ少年団)
			中学女子個人 小田 由寿 (宮窪剣道スポーツ少年団)
バレーボール	3月27日～30日 ※中止	岐阜メモリアルセンター 他	小野スポーツ少年団(女子)

※上記の大会に参加する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止された。

2) 四国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会事業(日本スポーツ協会助成金)

【決算額 469,161円】

熱心に活動続ける団員に対して、四国各県の団員との交流の機会を多くするため、四国ブロック競技別交流大会に参加した。

(5大会)

競技	期 日	会 場	参加 県数	県内参加 チーム数・人数
軟式野球	6月29日～30日	愛媛県 (北条スポーツセンター野球場)	4	2チーム
サッカー	7月13日～14日	高知県 (高知県春野総合運動公園)	4	2チーム
サッカー(女子)	7月6日～7日	徳島県 (徳島スポーツビレッジ)	4	2チーム
ミニバスケット ボール(女子)	8月3日～4日	香川県 (津田体育館)	3	不参加
スポーツ 少年大会	8月25日～27日	兵庫県 (国立淡路青少年交流の家)	4	13名

3) 愛媛県スポーツ少年大会事業(第52回愛媛県スポーツ少年大会)(自主財源)

【決算額 2,138,427 円】

スポーツ少年団の活動内容の充実を図り、スポーツ交流を通して友情と連帯意識を育み、現代社会の青少年をめぐる諸問題に対応できる明るくたくましいスポーツ少年の育成を目的として各種大会を7競技実施した。

競 技	期 日	会 場	参加市町数	参加チーム数
軟式野球 (全国交流大会予選会)	6月1日～2日	北条スポーツセンター 野球場	10	16チーム
ソフトボール	6月8日～9日	松前公園 他	10	29チーム
ミニバスケットボール	7月27日～28日	砥部町陶街道ゆとり公園 体育館 他	12	58チーム
サ ッ カ ー	10月14日	愛媛県総合運動公園	12	25チーム
剣 道 (全国交流大会予選)	10月27日	愛媛県武道館	14	40チーム
バレーボール (全国交流大会予選)	11月23日～24日	砥部町陶街道ゆとり公園 体育館 他	9	40チーム
柔 道	11月30日	愛媛県武道館	8	16チーム
合 計				224チーム

競 技	期 日	会 場	参加市町数	参加チーム数
陸 上	4月28日	愛媛県総合運動公園	7	18チーム

(5)スポーツ少年団関係事業

1) スポーツ少年団強化事業(日本スポーツ協会助成金・寄付金)

【決算額 926,180 円】

市町スポーツ少年団の指導体制の強化と組織の資質向上を目指し、スポーツ少年団人口の拡大等を図るために、16団体に助成し、5,107名が参加した。

期 日	会 場	参加人数
4月1日～3月31日	愛媛県下	5,107名

2) スポーツ少年団広報事業(愛媛県補助金)【決算額 574,793 円】

スポーツ少年団活動に対する理解を深めることを目的に、広報誌「愛媛県スポーツ少年団だより」を作成し、県教育委員会、市町体育・スポーツ協会、市町スポーツ少年団、各単位団等の関係団体に配布した。

(6)ジュニアスポーツ支援事業

1)ジャパン・ライジングスター・プロジェクト事業(日本スポーツ協会委託金)

【決算額 1,088,328 円】

日本スポーツ協会では、将来世界での活躍、国際大会等で活躍を目指す子どもたちを応援するプロジェクト(ジャパン・ライジングスター・プロジェクト)を実施しており、運動能力の高い子どもたちに対して、オリンピック競技の体力測定会を、本会と愛媛県が協力して本県で初開催した。

事業名	期日	会場	参加人数
ジャパン・ライジングスター・プロジェクト 第2ステージ(測定会)	10月19日	愛媛県武道館	290名

2)ジュニア運動能力育成事業(自主財源)【決算額 86,838 円】

本事業では、愛媛県内に所属するスポーツ少年団員及びこれからスポーツ少年団に加入する幼児等を対象として、団員同士の交流を図り、スポーツ少年団の普及・発展を図ることを目的に、スケート教室を開催した。

事業名	期日	会場	参加人数
えひめスポーツ塾！ (アイススケート編)	1月11日	イヨテツスポーツセンター	55名

5 スポーツ普及促進事業

本会及び加盟団体(各市町体育・スポーツ協会、各競技団体)が実施する各種スポーツ事業に対して助成等を行い、県民がスポーツに親しむ機会を増やし、スポーツの振興と普及に努めた。

(1) 県民スポーツ振興事業(愛媛県補助金、自主財源)【決算額 7,217,889円】

愛媛県内全ての市町体育・スポーツ協会及び国体競技以外の競技団体が実施する県民を対象としたスポーツ活動に対して助成した。今年度は、市町体育・スポーツ協会19団体、競技団体(国体競技以外)17団体の合計36団体に助成し、19,272名が参加した。また、加盟団体のリスクマネジメントの一環として、本会及び加盟団体(学校体育団体以外)が主催するイベントに対する主催者責任保険に加入した。

① 県民スポーツ振興事業

区 分	実 施 団 体 数	期 間	参 加 人 数
市町体育・スポーツ協会	19団体	4月7日～3月8日	14,672名
競技団体(国体競技以外)	17団体	5月1日～3月1日	4,600名
合 計			19,272名

② 加盟団体登録人数

高校生人数	一般人数	登録数合計
16,880名	19,511名	36,391名

③ 一町一技スポーツ推進事業

団 体	競 技 名	期 間	参 加 人 数
鬼北町スポーツ協会 (一社)愛媛県バスケットボール協会	バスケットボール	7月6日～7日	300名
西条市スポーツ協会 愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟	スポーツクライミング	11月15日～17日	176名
松山市スポーツ協会 (一社)愛媛県水泳連盟	水泳	12月22日	300名
合 計			776名

(2) 全国大会等開催事業(自主財源)【決算額 400,000円】

愛媛県で全国大会等を実施した競技団体に対して開催経費の一部を助成した。今年度は、4大会に助成した。

大 会 名	開催期日	会 場	参加人数
第72回全日本9人制バレーボール実業団男子選手権大会 第71回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会	7月16日～7月29日	愛媛県総合運動公園体育館 松山市総合コミュニティセンター体育館 伊予市民体育館	1,650名
NPBガールズトーナメント2019 (全日本女子学童軟式野球大会)	8月2日～8月8日	坊ちゃん・マドンナスタジアム/今治市営球場 四国中央市浜公園川之江野球場 西予市営宇和球場/内子運動公園野球場	1,000名
第58回 全国実業団対抗テニス大会 ビジネスパル・テニス	8月23日～8月25日	愛媛県総合運動公園テニスコート 松山中央公園テニスコート	505名
全国ダンススポーツ競技愛媛大会	11月4日	今治市中央体育館	300名

(3) 雇用促進支援事業(自主財源)【決算額 0円】

1) 職場開拓と就職支援活動

本県出身者をはじめ、全国の優秀な選手・指導者を確保するため、無料職業紹介事業を展開するなど就職支援活動を実施した。

2) 社会人スポーツ推進協議会

本県出身の有望選手(学生等)の県内企業への受け皿を開拓するとともに、企業等によるスポーツ振興を図るため、社会人スポーツ推進協議会を通じて練習環境調査を実施するなど、企業等におけるスポーツ活動の推進を継続的に展開した。

① 会員構成

企業・事業所	県・自治体	大学・団体	競技団体 他	合計
275	21	6	51	353

(4) スポーツ安全事業(スポーツ安全協会委託金)【決算額 8,230,188 円】

スポーツ活動等における安全確保やスポーツ傷害等について研修会や広報等を行うとともに、スポーツ及び社会教育の振興に寄与することを目的に、公益財団法人スポーツ安全協会と業務委託契約を締結し、スポーツ安全事業を実施した。

(2020年3月末現在)

加入団体数	加入者数	掛金
3,319団体	79,886	95,188,450円

(5) 総合型地域スポーツクラブ育成事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額 163,611円】

全ての県民がスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指し、地域住民主体で運営し学校教育施設等を活用した総合型地域スポーツクラブの設立を支援した。また、独立行政法人日本スポーツ振興センターが実施するスポーツ振興くじ助成事業を活用して、総合型地域スポーツクラブの創設を希望する団体に対して、クラブの立ち上げから設立まで、助成金の活用について指導を行った。

また、日本スポーツ協会によるスポーツ庁委託事業「スポーツ活動支援事業(総合型クラブの質的充実に向けた支援推進事業)」を本県と熊本県が受託し、令和3年度から実施する中間支援組織による登録・認証制度への検討及び地域課題解決に向けたモデル事業などの検討について、プロジェクト委員会を設置し諸課題への協議を行った。

愛媛県版総合型地域スポーツクラブ・連携・協働体制構築プロジェクトの設置

プロジェクト委員会 ①構成(プロジェクト委員6名、行政関係者4名、スポーツ庁・日本スポーツ協会関係者3名) ②会議回数 3回

開催日	議題	参加者
2019年9月17日	整備モデル(県版報告書)の確認、愛媛県における県行政と総合型クラブとの連携・協働事例の確認等	プロジェクト委員6名、行政関係者4名、日本スポーツ協会関係者2名
2019年11月7日	愛媛県行政と総合型クラブとの連携・協働の促進に向けた検討、現状の総合型クラブへの支援状況に関する検証等	プロジェクト委員6名、行政関係者4名、日本スポーツ協会関係者3名
2019年12月18日	愛媛県版プロジェクト報告書取りまとめ、中間支援組織の整備に要する経費の試算等	プロジェクト委員6名、日本スポーツ協会関係者3名

(6) 愛媛スポーツ・レクリエーション祭支援事業(自主財源)【決算額 0円】

勝敗のみを競うのではなく、だれでも、いつでも、どこでも気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ交流を深めることを目的として、県が実施するスポーツ・レクリエーション祭の連絡調整などに支援協力した。

(7) スポーツ医科学活用推進事業(愛媛県補助金)【決算額 10,017,036 円】

1) スポーツ医科学指導者派遣等事業

成長期における傷害の予防方法や効率的なトレーニング方法を習得するため、スポーツ医科学に関する専門家の人材情報を集積するとともに、専門家の派遣を行い、医科学サポートを推進し、主にジュニア選手の競技力向上を図った。延べ140回講師を派遣し、合計3,889名が参加した。

区分	派遣団体数	派遣回数	参加人数
医師	2団体	2回	73名
歯科医	1団体	1回	33名
薬剤師	4団体	4回	115名
栄養士	12団体	18回	556名
トレーナー	21団体	115回	3,112名
合計	40団体	140回	3,889名

2) スポーツ医科学レベルアップ事業

選手からのニーズが多いスポーツトレーナー等については専門分野に分かれているため、最新のスポーツ医科学に関する情報を習得するための研修会を開催し、本県への効果的な医科学サポートを図った。合計112名が参加した。

区分	開催期間	開催場所	参加人数
第1回	11月17日	愛媛県武道館	51名
第2回	1月19日	松前町総合文化センター	31名
第3回	3月8日	WEB	30名
合計			112名

3) 愛媛県スポーツ栄養士研修会

競技団体からスポーツ医科学サポートの協力依頼も多くなり、最新のスポーツ栄養学等の情報提供や研究協議を行い、愛媛県内におけるスポーツ栄養士を養成するため、研修会を実施した。合計26名が参加した。

区分	開催期間	開催場所	参加人数
第1回	1月19日	松前町総合文化センター	26名
合計			26名

(8) 競技力向上強化対策事業(自主財源)【決算額 5,561,293円】

えひめ国体・えひめ大会のレガシーを活かし、「スポーツ立県えひめ」を実現するため、県内のスポーツの普及・育成・強化に関する各種事業に取り組んだ。

1) スポーツ推進支援事業

大亀スポーツ振興財団から提供された財産の運用益を活用し、スポーツの普及・育成の推進に必要な事業など各団体の要望に応じたきめ細やかな支援を行った。

団 体 数	事 業 内 容	事 業 数
15 団 体	ス ポ ー ツ の 大 会 開 催	8 事 業
	競 技 用 備 品 購 入	4 事 業
	県 外 遠 征 県 内 練 習 経 費	4 事 業
	そ の 他	1 事 業
合 計		17 事 業

2) 競技力向上特別対策事業

公益財団法人の寄附金に対する税制上の優遇措置を活用し、寄附者からの金銭またはその財産を広く募り、その財源で競技力向上のために必要とする競技団体に対して、県費の補助対象外などの事業に対して補助を行った。本年度は、1競技団体に対して補助した。

(9) 国際交流事業

1) 日韓スポーツ交流・成人交歓交流事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額 13,132 円】

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的に実施した。

区 分	期 間	派 遣 先	本 県 人 数	全 体 人 数
派 遣 (5 競 技)	4月25日～5月1日	忠清北道	45 名	176 名

2) 日韓・日中交流事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額 0 円】

スポーツによる日中・日韓交流を一層促進するため、両国の地域レベルにおけるスポーツ交流を通じて、相互理解を深め友好親善を図るとともに、各地域のスポーツの振興を図ることを目的に交流事業を実施しているが、本年度は該当団体がいなかったため、未実施となった。

3) 日独スポーツ少年団同時交流事業(第46回日独スポーツ少年団同時交流)(愛媛県補助金)【決算額301,412 円】

両国スポーツ少年団の優れたリーダーの相互交流により、スポーツ少年団の活動を活性化し、併せて将来における指導者となるリーダーの育成を図った。

区 分	期 間	派 遣 ・ 受 入 先	本 県 人 数	全 国 人 数
派 遣	7月31日～8月17日	ラインラントプファルツ州 他	1 名	92 名
受 入	7月23日～8月8日			125 名

4) 日中青少年スポーツ少年団指導者交流事業(日本スポーツ協会委託金)【決算額26,823 円】

日中国交正常化35周年を記念した「日中文化・スポーツ交流年」を経て、これまで以上に日中両国の友好親善に努めることを目的に、中国団指導者の受入を実施した。

区 分	期 間	受 入 先	受 入 人 数
受 入	11月1日～4日	松山市 他	7 名

(10) 組織機能強化事業(愛媛県補助金)【11,672,481円】

競技力向上に不可欠な各分野において、専門的知見を有する人材を配置し、本会の事務局機能を強化した。

Ⅱ 各種会議概要

(1) 評議員会・理事会・評議員選定委員会・役員推薦委員会

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
評議員会		2019年4月1日	書面決議	20名
	1	2019年6月6日	愛媛県県民文化会館別館	16名
		2019年8月1日	書面決議	20名
		2020年3月26日	書面決議	20名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
理事会		2019年4月1日	書面決議	22名
	1	2019年5月21日	愛媛県県民文化会館別館	15名
	2	2019年6月13日	にぎたつ会館	16名
	3	2019年9月3日	愛媛県武道館	19名
	4	2020年1月22日	愛媛県庁第1別館	16名
		2020年3月13日	書面決議	23名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
評議員選定委員会	1	2019年5月31日	愛媛県県民文化会館別館	4名
	2	2020年3月23日	愛媛県県民文化会館別館	5名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
役員推薦委員会	1	2019年5月31日	愛媛県県民文化会館別館	4名
	2	2020年3月23日	愛媛県県民文化会館別館	5名

(2) 各委員会

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
総務委員会	1	2019年5月14日	愛媛県県民文化会館別館	5名
	2	2019年8月1日	愛媛県県民文化会館別館	5名
	3	2020年1月14日	愛媛県県民文化会館別館	7名
		2020年3月10日	書面決議	7名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
強化・育成委員会	1	2019年8月26日	愛媛県県民文化会館別館	9名
	2	2020年1月15日	愛媛県県民文化会館別館	9名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
スポーツ医科学委員会	1	2019年8月26日	愛媛県県民文化会館別館	16名
		2020年3月5日	書面決議	19名

(3) スポーツ少年団

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数 (委任含)
委員総会	1	2019年5月20日	愛媛県民文化会館別館	28名
		2020年3月2日	書面決議	33名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数 (委任含)
常任委員会	1	2019年5月20日	愛媛県民文化会館別館	10名
	2	2019年11月28日	愛媛県民文化会館別館	14名
		2020年3月2日	書面決議	14名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
交流大会専門部会	1	2020年2月28日	愛媛県民文化会館別館	7名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
リーダー育成専門部会	1	2020年2月13日	愛媛県民文化会館別館	4名

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数 (委任含)
スポーツ少年団指導者協議会		2020年3月2日	書面決議	21名

(4) スポーツ指導者連絡会議

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
スポーツ指導者連絡会議	1	2019年7月17日	愛媛県民文化会館別館	36名

(5) 地域スポーツ協会連絡協議会・競技団体連絡協議会

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
地域体育協会連絡協議会 競技団体連絡協議会	1	2019年6月13日	にぎたつ会館	62名

(6) スポーツ推進支援事業選考委員会

会議名	回数	開催年月日	場所	参加人数
スポーツ推進支援事業 選考委員会		2019年5月13日	書面決議	4名
		2019年12月27日	書面決議	4名
	1	2020年3月26日	愛媛県民文化会館別館	4名

Ⅲ 事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

決 算 報 告
財 務 諸 表 等

1. 貸借対照表

2020年 3月31日現在

公益財団法人愛媛県スポーツ協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	33,957,226	1,884,425	32,072,801
未収金	14,119,884	13,713,832	406,052
前払金	1,364	78,770	△ 77,406
流動資産合計	48,078,474	15,677,027	32,401,447
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	11,391,878	10,577,463	814,415
競技力向上特別強化基金	27,972,000	27,972,000	0
大亀スポーツ基金	370,010,000	0	370,010,000
特定資産合計	409,373,878	38,549,463	370,824,415
固定資産合計	409,373,878	38,549,463	370,824,415
資産合計	457,452,352	54,226,490	403,225,862
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	930,422	1,377,871	△ 447,449
前受金	32,000	37,000	△ 5,000
預り金	486,410	460,175	26,235
流動負債合計	1,448,832	1,875,046	△ 426,214
2. 固定負債			
退職給付引当金	11,391,878	10,577,463	814,415
固定負債合計	11,391,878	10,577,463	814,415
負債合計	12,840,710	12,452,509	388,201
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	370,010,000	0	370,010,000
(うち特定資産への充当額)	370,010,000	0	370,010,000
2. 一般正味財産	74,601,642	41,773,981	32,827,661
正味財産合計	444,611,642	41,773,981	402,837,661
負債及び正味財産合計	457,452,352	54,226,490	403,225,862

2. 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

公益財団法人愛媛県スポーツ協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	9,260,527	0	9,260,527
特定資産受取利息	20,527	0	20,527
特定資産受取配当金	9,240,000	0	9,240,000
受取会費	4,100,000	4,000,000	100,000
地域体育協会受取会費	1,000,000	1,000,000	0
競技団体受取会費	2,950,000	2,850,000	100,000
学校体育団体受取会費	150,000	150,000	0
受取登録料	13,128,350	13,348,700	△ 220,350
競技団体受取登録料	11,311,950	11,444,700	△ 132,750
スポーツ少年団受取登録料	1,816,400	1,904,000	△ 87,600
事業収益	3,624,680	4,155,300	△ 530,620
受取参加料	1,204,400	1,053,400	151,000
受取審査料・認定料	1,494,760	1,323,880	170,880
受取協賛金	0	402,370	△ 402,370
受取販売・広告料	576,000	1,106,000	△ 530,000
その他事業収益	349,520	269,650	79,870
受取負担金	250,000	30,000	220,000
顕彰事業受取負担金	30,000	30,000	0
日独スポーツ少年団同時交流参加受取負担金	150,000	0	150,000
その他事業受取負担金	70,000	0	70,000
受取補助金等	139,813,359	126,023,541	13,789,818
受取県費補助金等	112,131,351	105,065,240	7,066,111
受取日本スポーツ協会補助金等	9,777,008	4,329,210	5,447,798
受取スポーツ安全協会委託金	7,914,000	7,589,091	324,909
受取スポーツ振興会助成金	9,500,000	9,000,000	500,000
受取その他補助金等	491,000	40,000	451,000
受取寄付金	2,150,000	4,130,000	△ 1,980,000
受取寄附金	2,150,000	4,130,000	△ 1,980,000
雑収益	113,150	8,456	104,694
受取利息	150	3,596	△ 3,446
その他雑収益	113,000	4,860	108,140
経常収益計	172,440,066	151,695,997	20,744,069
(2) 経常費用			
事業費	172,544,951	157,399,390	15,145,561
給料手当	15,447,943	13,886,108	1,561,835
法定福利費	4,445,077	4,189,985	255,092
通勤手当	358,870	462,120	△ 103,250
臨時雇賃金	5,351,475	5,663,183	△ 311,708
住居手当	364,500	291,600	72,900
賞与手当	4,320,150	3,966,987	353,163
時間外手当	2,040,681	2,092,393	△ 51,712
管理職手当	544,320	544,320	0
福利厚生費	54,529	47,767	6,762
諸謝金	2,676,250	3,399,750	△ 723,500
旅費交通費	90,218,844	87,876,918	2,341,926
賃借料	2,494,070	2,612,530	△ 118,460
消耗品費	1,680,140	3,331,846	△ 1,651,706
印刷製本費	1,689,349	2,308,867	△ 619,518
通信運搬費	2,051,802	1,728,218	323,584
支払助成金	32,582,773	20,222,158	12,360,615
保険料	736,479	710,470	26,009
支払負担金	2,242,904	1,218,035	1,024,869
雑費	1,114,859	805,546	309,313
会議費	264,821	158,670	106,151
消耗什器備品費	503,910	490,763	13,147
修繕費	294,300	450,522	△ 156,222
支払手数料	109,187	64,527	44,660
租税公課	1,800	21,060	△ 19,260
交際費	85,218	102,947	△ 17,729
管理職特別勤務手当	870,700	752,100	118,600

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,528,938	3,669,012	△ 140,074
給料手当	849,771	676,234	173,537
法定福利費	256,748	227,147	29,601
通勤手当	15,990	13,320	2,670
臨時雇賃金	108,525	186,817	△ 78,292
住居手当	40,500	32,400	8,100
賞与手当	298,022	272,210	25,812
時間外手当	113,057	112,907	150
管理職手当	60,480	60,480	0
退職給付費用	814,415	832,432	△ 18,017
福利厚生費	6,059	5,307	752
諸謝金	0	8,250	△ 8,250
旅費交通費	109,759	119,111	△ 9,352
賃借料	76,059	88,531	△ 12,472
消耗品費	15,758	75,969	△ 60,211
印刷製本費	19,358	45,831	△ 26,473
通信運搬費	96,148	95,346	802
保険料	1,665	1,480	185
支払負担金	73,236	71,141	2,095
雑費	14,598	12,231	2,367
会議費	398,739	561,490	△ 162,751
消耗什器備品費	55,990	54,529	1,461
修繕費	32,700	50,058	△ 17,358
支払手数料	9,409	4,613	4,796
租税公課	200	2,340	△ 2,140
交際費	8,952	11,438	△ 2,486
管理職特別勤務手当	52,800	47,400	5,400
経常費用計	176,073,889	161,068,402	15,005,487
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,633,823	△ 9,372,405	5,738,582
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,633,823	△ 9,372,405	5,738,582
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,633,823	△ 9,372,405	5,738,582
一般正味財産期首残高	78,235,465	51,146,386	27,089,079
一般正味財産期末残高	74,601,642	41,773,981	32,827,661
II 指定正味財産増減の部			
特定資産評価損	11,550,000	0	11,550,000
特定資産評価損	11,550,000	0	11,550,000
当期指定正味財産増減額	△ 11,550,000	0	△ 11,550,000
指定正味財産期首残高	381,560,000	0	381,560,000
指定正味財産期末残高	370,010,000	0	370,010,000
III 正味財産期末残高	444,611,642	41,773,981	402,837,661

3. 正味財産増減計算書内訳表

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

公益財団法人愛媛県スポーツ協会

科 目	公益目的事業会計		合計
	公 1 (スポーツ推進事業)	法人事業	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	9,259,461	1,066	9,260,527
特定資産受取利息	19,461	1,066	20,527
特定資産受取配当金	9,240,000	0	9,240,000
受取会費	2,050,000	2,050,000	4,100,000
地域体育協会受取会費	500,000	500,000	1,000,000
競技団体受取会費	1,475,000	1,475,000	2,950,000
学校体育団体受取会費	75,000	75,000	150,000
受取登録料	6,564,175	6,564,175	13,128,350
競技団体受取登録料	5,655,975	5,655,975	11,311,950
スポーツ少年団受取登録料	908,200	908,200	1,816,400
事業収益	3,624,680	0	3,624,680
受取参加料	1,204,400	0	1,204,400
受取審査料・認定料	1,494,760	0	1,494,760
受取販売・広告料	576,000	0	576,000
その他事業収益	349,520	0	349,520
受取負担金	250,000	0	250,000
顕彰事業受取負担金	30,000	0	30,000
日独スポーツ少年団同時交流参加受取負担金	150,000	0	150,000
その他事業受取負担金	70,000	0	70,000
受取補助金等	135,063,359	4,750,000	139,813,359
受取県費補助金等	112,131,351	0	112,131,351
受取日本スポーツ協会補助金等	9,777,008	0	9,777,008
受取スポーツ安全協会委託金	7,914,000	0	7,914,000
受取スポーツ振興会助成金	4,750,000	4,750,000	9,500,000
受取その他補助金等	491,000	0	491,000
受取寄付金	1,650,000	500,000	2,150,000
受取寄附金	1,650,000	500,000	2,150,000
雑収益	5,001	108,149	113,150
受取利息	1	149	150
その他雑収益	5,000	108,000	113,000
経常収益計	158,466,676	13,973,390	172,440,066
(2) 経常費用			
事業費	172,544,951		172,544,951
給料手当	15,447,943		15,447,943
法定福利費	4,445,077		4,445,077
通勤手当	358,870		358,870
臨時雇賃金	5,351,475		5,351,475
住居手当	364,500		364,500
賞与手当	4,320,150		4,320,150
時間外手当	2,040,681		2,040,681
管理職手当	544,320		544,320
福利厚生費	54,529		54,529
諸謝金	2,676,250		2,676,250
旅費交通費	90,218,844		90,218,844
賃借料	2,494,070		2,494,070
消耗品費	1,680,140		1,680,140
印刷製本費	1,689,349		1,689,349
通信運搬費	2,051,802		2,051,802
支払助成金	32,582,773		32,582,773
保険料	736,479		736,479
支払負担金	2,242,904		2,242,904
雑費	1,114,859		1,114,859
会議費	264,821		264,821
消耗什器備品費	503,910		503,910
修繕費	294,300		294,300
支払手数料	109,187		109,187
租税公課	1,800		1,800
交際費	85,218		85,218
管理職特別勤務手当	870,700		870,700

科 目	公益目的事業会計	法人事業	合計
	公 1 (スポーツ推進事業)		
管理費		3,528,938	3,528,938
給料手当		849,771	849,771
法定福利費		256,748	256,748
通勤手当		15,990	15,990
臨時雇賃金		108,525	108,525
住居手当		40,500	40,500
賞与手当		298,022	298,022
時間外手当		113,057	113,057
管理職手当		60,480	60,480
退職給付費用		814,415	814,415
福利厚生費		6,059	6,059
旅費交通費		109,759	109,759
賃借料		76,059	76,059
消耗品費		15,758	15,758
印刷製本費		19,358	19,358
通信運搬費		96,148	96,148
保険料		1,665	1,665
支払負担金		73,236	73,236
雑費		14,598	14,598
会議費		398,739	398,739
消耗什器備品費		55,990	55,990
修繕費		32,700	32,700
支払手数料		9,409	9,409
租税公課		200	200
交際費		8,952	8,952
管理職特別勤務手当		52,800	52,800
経常費用計	172,544,951	3,528,938	176,073,889
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,078,275	10,444,452	△ 3,633,823
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,078,275	10,444,452	△ 3,633,823
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 14,078,275	10,444,452	△ 3,633,823
当期一般正味財産増減額	△ 14,078,275	10,444,452	△ 3,633,823
一般正味財産期首残高	△ 9,735,699	87,971,164	78,235,465
一般正味財産期末残高	△ 23,813,974	98,415,616	74,601,642
II 指定正味財産増減の部			
特定資産評価損	11,550,000	0	11,550,000
特定資産評価損	11,550,000	0	11,550,000
当期指定正味財産増減額	△ 11,550,000	0	△ 11,550,000
指定正味財産期首残高	343,320,000	38,240,000	381,560,000
指定正味財産期末残高	331,770,000	38,240,000	370,010,000
III 正味財産期末残高	307,956,026	136,655,616	444,611,642

4. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要給付額に相当する金額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	10,577,463	814,415	0	11,391,878
競技力向上特別強化基金	27,972,000	0	0	27,972,000
投資有価証券	340,560,000	0	11,550,000	329,010,000
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
定期預金	6,000,000	0	0	6,000,000
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
定期預金	15,000,000	0	0	15,000,000
合計	420,109,463	814,415	11,550,000	409,373,878

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	11,391,878	-	-	(11,391,878)
競技力向上特別強化基金	27,972,000	-	(27,972,000)	0
投資有価証券	329,010,000	(329,010,000)	0	0
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
定期預金	6,000,000	(6,000,000)	0	0
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
定期預金	15,000,000	(15,000,000)	0	0
合計	409,373,878	(370,010,000)	(27,972,000)	(11,391,878)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
【補助金】						
国民体育大会派遣費補助金	愛媛県	0	84,640,067	84,640,067	0	
国体予選会派遣費等補助金	愛媛県	0	3,016,632	3,016,632	0	
国体競技力向上環境整備費補助金	愛媛県	0	495,110	495,110	0	
スポーツ医科学指導者派遣事業費等補助金	愛媛県	0	9,980,716	9,980,716	0	
日独スポーツ少年交流事業費補助金	愛媛県	0	145,000	145,000	0	
青少年教育団体振興事業費補助金	愛媛県	0	285,000	285,000	0	
県スポーツ協会機能強化補助金	愛媛県	0	9,232,964	9,232,964	0	
国体四国ブロック大会開催事業費補助金	愛媛県	0	2,857,957	2,857,957	0	
一町一技スポーツ推進事業費補助金	愛媛県	0	1,477,905	1,477,905	0	
【交付金等】						
都道府県スポーツ指導者研修会委託金	(公財)日本スポーツ協会	0	260,000	260,000	0	
アンチドーピング教育啓発事業委託金	(公財)日本スポーツ協会	0	200,000	200,000	0	
公認スポーツ指導者育成交付金等	(公財)日本スポーツ協会	0	386,000	386,000	0	
国体傷害保険補償制度事務手数料	(公財)日本スポーツ協会	0	50,900	50,900	0	
スポーツ少年団認定員養成講習会委託金	(公財)日本スポーツ協会	0	330,000	330,000	0	
国民体育大会ブロック大会交付金	(公財)日本スポーツ協会	0	5,200,000	5,200,000	0	
スポーツ少年団組織整備強化事業費助成金	(公財)日本スポーツ協会	0	1,686,000	1,686,000	0	
スポーツ指導員養成講習会委託金	(公財)日本スポーツ協会	0	386,962	386,962	0	
スポーツ振興普及事業奨励金等	(公財)日本スポーツ協会	0	1,000	1,000	0	
J-star委託金	(公財)日本スポーツ協会	0	1,197,161	1,197,161	0	
総合型クラブ	(公財)日本スポーツ協会	0	78,985	78,985	0	
スポーツ安全協会委託金	(公財)スポーツ安全協会	0	7,914,000	7,914,000	0	
スポーツ振興会助成金	愛媛県スポーツ振興会	0	9,500,000	9,500,000	0	
スポーツ振興くじ助成金	(株)日本スポーツ振興センター	0	491,000	491,000	0	
合計		0	139,813,359	139,813,359	0	

6. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減

の状況を明らかにするための必要な事項

- (1) 本会への寄附者は、以下の通りである。

寄付区分	寄付者氏名	金額 (円)
一般寄附	愛媛県	300,000
一般寄附	愛媛県議会議長	50,000
一般寄附	愛媛県議会スポーツ振興議員連盟	100,000
一般寄附	(一財) 豫山会	1,000,000
一般寄附	役員、顧問他	700,000
合計		2,150,000

5. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	10,577,463	814,415			11,391,878

6. 財産目録

2020年 3月31日現在

公益財団法人愛媛県スポーツ協会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	70,000
預金	普通預金		33,887,226
	伊予銀行普通預金		895,579
	1085621		
	愛媛銀行普通預金		537,225
	3792327		
	愛媛信用金庫普通預金		917,895
	1210284		
	伊予銀行普通預金		31,531,500
	1783613		
	愛媛信用金庫普通預金		5,027
	1203700		
未収金			14,119,884
愛媛県			13,618,884
(公財)日本スポーツ協会			10,000
日本スポーツ振興センター			491,000
前払金			1,364
流動資産合計			48,078,474
(固定資産)			
特定資産			
退職給付引当資産	伊予銀行定期預金		11,391,878
	7092035		11,391,878
競技力向上特別強化基金	伊予銀行定期預金		27,972,000
	7172266 (009)		19,849,636
	愛媛銀行定期預金		8,122,364
	75354009		
大亀スポーツ基金	伊予銀行定期預金7493050		370,010,000
	伊予銀行定期預金7493035		10,000,000
	伊予銀行定期預金7493043		6,000,000
	愛媛信用金庫定期預金9660546		15,000,000
	DCMホールディングス株		10,000,000
			329,010,000
固定資産合計			409,373,878
資産合計			457,452,352
(流動負債)			
未払金			930,422
日本郵便(株)			76,906
社会保険料			314,134
職員			459,653
ヤマト運輸			2,343
伊予銀行			7,480
いよぎんDC			9,100
西村商事			32,292
愛媛労働局			21,324
愛媛信用金庫			330
(公財)愛媛県文化振興財団			6,860
前受金			32,000
預り金			486,410
社会保険料			307,027
源泉所得税			179,383
流動負債合計			1,448,832
(固定負債)			
退職給付引当金			11,391,878
固定負債合計			11,391,878
負債合計			12,840,710
正味財産			444,611,642

〔説明資料〕 正味財産増減計算書（予算対比）

2019年4月1日から2020年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	8,000,000	9,260,527	△ 1,260,527	①特定資産の運用益
特定資産受取配当金	7,980,000	9,240,000	△ 1,260,000	
特定資産受取配当金	7,980,000	9,240,000	△ 1,260,000	
特定資産受取利息	20,000	20,527	△ 527	
特定資産受取利息	20,000	20,527	△ 527	
受取会費	4,100,000	4,100,000	0	②加盟団体会費
地域体育協会受取会費	1,000,000	1,000,000	0	
競技団体受取会費	2,950,000	2,950,000	0	
学校体育団体受取会費	150,000	150,000	0	
受取登録料	13,348,000	13,128,350	219,650	③個人登録料
競技団体受取登録料	11,444,000	11,311,950	132,050	
スポーツ少年団受取登録料	1,904,000	1,816,400	87,600	
事業収益	3,177,000	3,624,680	△ 447,680	④各種事業に伴う収益
受取参加料	993,000	1,204,400	△ 211,400	
スポーツ少年大会受取参加料	894,000	966,900	△ 72,900	
四国ブロックスポーツ少年団大会受取参加料	18,000	18,000	0	
ジュニアリーダースクール受取参加料	81,000	102,000	△ 21,000	
その他参受取参加料	0	117,500	△ 117,500	
受取審査料・認定料	1,421,000	1,494,760	△ 73,760	
スポーツ少年団認定員養成講習会受取参加料	625,000	752,760	△ 127,760	
スポーツ指導者義務研修受取登録料	429,000	408,000	21,000	
スポーツ指導者養成講習会受取登録料	150,000	87,920	62,080	
スポーツ指導者資格証明書発行手数料	10,000	5,000	5,000	
スポーツリーダー養成講習会受取認定料	152,000	199,080	△ 47,080	
認定旅館受取認定料	54,000	42,000	12,000	
その他受取審査料・認定料	1,000	0	1,000	
受取販売・広告料	496,000	576,000	△ 80,000	
スポーツ少年大会受取広告料	96,000	136,000	△ 40,000	
ホームページ受取広告料	120,000	240,000	△ 120,000	
その他受取販売・広告料	280,000	200,000	80,000	
その他事業収益	267,000	349,520	△ 82,520	
自販機設置事業収益	267,000	349,520	△ 82,520	
受取負担金	190,000	250,000	△ 60,000	⑤各種事業に伴う負担金
顕彰事業受取負担金	30,000	30,000	0	
顕彰事業受取負担金	30,000	30,000	0	
日独スポーツ少年団交流参加受取負担金	150,000	150,000	0	
日独スポーツ少年団交流参加受取負担金	150,000	150,000	0	
その他事業受取負担金	10,000	70,000	△ 60,000	
その他事業受取負担金	10,000	70,000	△ 60,000	

科目	予算額	決算額	差異	備考
受取補助金等	141,219,000	139,813,359	1,405,641	⑥各団体からの補助金等
受取県費補助金等	116,238,000	112,131,351	4,106,649	⑦愛媛県からの補助金等
受取国民体育大会派遣費補助金	83,449,000	84,640,067	△ 1,191,067	⑧国民体育大会参加人数増加による派遣費の増額
受取国体予選会派遣費等補助金	4,040,000	3,016,632	1,023,368	⑨県予選会等の事業経費の減少による減額
受取国体四国ブロック大会開催費補助金	3,300,000	2,857,957	442,043	
受取国体競技力向上環境整備費補助金	738,000	495,110	242,890	
受取スポーツ医科学指導者派遣事業費等補助金	11,614,000	9,980,716	1,633,284	⑩事業の実施回数減少に伴う減額
受取一町一技スポーツ推進事業補助金	1,500,000	1,477,905	22,095	
受取日独スポーツ少年交流事業費補助金	315,000	145,000	170,000	
受取青少年教育団体振興事業費補助金	282,000	285,000	△ 3,000	
受取組織機能強化補助金	11,000,000	9,232,964	1,767,036	
受取日本スポーツ協会補助金	7,035,000	9,777,008	△ 2,742,008	⑪日本スポーツ協会からの補助金等
受取スポーツ指導員養成講習会委託金	500,000	386,962	113,038	
受取都道府県スポーツ指導者研修会委託金	260,000	260,000	0	
受取アンチドーピング教育啓発事業委託金	200,000	200,000	0	
受取公認スポーツ指導者育成交付金等	440,000	386,000	54,000	
受取スポーツ振興普及事業奨励金等	4,000	1,000	3,000	
受取国体傷害保険補償制度事務手数料	51,000	50,900	100	
受取スポーツ少年団認定員養成講習会委託金	330,000	330,000	0	
受取スポーツ活動サポートキャンペーン事業交付金	60,000	0	60,000	
受取スポーツ少年団組織整備強化事業費助成金	1,745,000	1,686,000	59,000	
受取国体ブロック大会開催事業助成金	3,445,000	5,200,000	△ 1,755,000	⑫開催経費の増加のため助成金の増額
J - s t a r 委託金	0	1,197,161	△ 1,197,161	⑬委託事業実施による委託金の増額
総合型クラブ委託金	0	78,985	△ 78,985	⑭委託事業実施による委託金の増額
受取スポーツ安全協会委託金	7,914,000	7,914,000	0	⑮スポーツ安全協会からの委託金
受取スポーツ安全協会委託金	7,914,000	7,914,000	0	
受取スポーツ振興会助成金	9,500,000	9,500,000	0	⑯スポーツ振興会からの助成金
受取スポーツ振興会助成金	9,500,000	9,500,000	0	
受取その他補助金等	532,000	491,000	41,000	
受取その他補助金等	532,000	491,000	41,000	
受取寄附金	2,330,000	2,150,000	180,000	⑰団体・個人からの寄附金
受取寄附金	2,330,000	2,150,000	180,000	
受取国体激励金寄附金	450,000	450,000	0	
受取豫山会寄附金	1,000,000	1,000,000	0	
受取スポーツ協会役員等寄附金	680,000	700,000	△ 20,000	
受取その他寄附金	200,000	0	200,000	
雑収益	10,000	113,150	△ 103,150	⑱その他の収益
受取利息	5,000	150	4,850	
その他雑収益	5,000	113,000	△ 108,000	
経常収益計	172,374,000	172,440,066	△ 66,066	

科目	予算額	決算額	差異	備考
(2) 経常費用				
事業費	173,727,000	172,544,951	1,182,049	
<公1 スポーツ推進事業>	155,347,000	151,702,900	3,644,100	
(国民体育大会派遣事業)	97,574,000	98,834,908	△ 1,260,908	⑱国民体育大会に関する事業費
国民体育大会派遣事業費	83,449,000	84,640,067	△ 1,191,067	⑳選手・監督の参加人数増加による旅費の増額
国体予選会派遣事業費	4,040,000	3,103,032	936,968	㉑国体予選会の開催等経費の減少による減額
国体四国ブロック大会開催事業費	6,980,000	8,057,957	△ 1,077,957	㉒国体予選会の開催等経費の増加による増額
国体競技力向上環境整備事業費	738,000	495,110	242,890	
アンチドーピング教育啓発事業費	310,000	317,664	△ 7,664	
国民体育大会関係事業費	2,057,000	2,221,078	△ 164,078	
(スポーツ活動顕彰事業)	2,187,000	1,754,665	432,335	㉓表彰に関する事業費
スポーツ活動顕彰事業	2,162,000	1,698,507	463,493	
愛媛県スポーツ少年団顕彰事業費	25,000	56,158	△ 31,158	
(スポーツ指導者育成事業)	990,000	871,622	118,378	㉔指導者養成・育成に関する事業費
スポーツ指導者養成講習会事業	543,000	403,250	139,750	
スポーツ指導者義務研修会事業	368,000	361,377	6,623	
スポーツ指導者関係事業	79,000	106,995	△ 27,995	
(青少年スポーツ育成事業)	5,931,000	6,637,840	△ 706,840	㉕ジュニアスポーツに関する事業費
スポーツ少年団指導者事業	1,001,000	823,004	177,996	
スポーツ少年団リーダー育成事業	420,000	519,306	△ 99,306	
スポーツ少年大会事業	2,508,000	2,619,391	△ 111,391	
スポーツ少年団関係事業費	2,002,000	1,587,811	414,189	
ジュニアスポーツ支援事業	0	1,088,328	△ 1,088,328	㉖新規事業実施による経費の増額
(スポーツ普及促進事業)	48,665,000	43,603,865	5,061,135	㉗スポーツの普及振興・選手強化に関する事業費
県民スポーツ振興事業費	5,450,000	7,217,889	△ 1,767,889	
全国大会等開催事業費	300,000	400,000	△ 100,000	
スポーツ安全事業費	7,924,000	8,230,188	△ 306,188	
総合型地域スポーツクラブ育成事業費	0	163,611	△ 163,611	㉘新規事業実施による経費の増額
スポーツ医科学活用推進事業費	11,614,000	10,017,036	1,596,964	
競技力向上強化対策事業	7,670,000	5,561,293	2,108,707	㉙事業の減少に伴う減額
国際交流事業費	360,000	341,367	18,633	
組織機能強化事業費	15,347,000	11,672,481	3,674,519	
<公 共通>	18,380,000	20,842,051	△ 2,462,051	㉚公益目的事業にかかる運営費の科目振替
<法人> 管理費	3,466,000	3,528,938	△ 62,938	㉛協会運営に関する経費
経常費用計	177,193,000	176,073,889	1,119,111	
当期経常増減額	△ 4,819,000	△ 3,633,823	△ 1,185,177	
2 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 4,819,000	△ 3,633,823	△ 1,185,177	
一般正味財産期首残高	84,158,000	78,235,465	5,922,535	
一般正味財産期末残高	79,339,000	74,601,642	4,737,358	

科目	予算額	決算額	差異	備考
II 指定正味財産増減の部			0	
特定資産評価損	0	11,550,000	△ 11,550,000	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	△ 11,550,000	11,550,000	
指定正味財産期首残高	397,400,000	381,560,000	15,840,000	
指定正味財産期末残高	397,400,000	370,010,000	27,390,000	
III 正味財産期末残高	476,739,000	444,611,642	32,127,358	




監 查 報 告

監査報告書

公益財団法人愛媛県スポーツ協会
会長 中村 時広 様

令和2年5月13日

公益財団法人愛媛県スポーツ協会

監事 竹本道代 
監事 上田憲二 
監事 原田満弘 

私たち監事は、2019年4月1日～2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおりに報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録（「計算書類等」という。）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。